

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東山の里作成日: 令和 元年 9 月 10 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	毎月、法人幹部同席の職員会議を開催しているが、職員からの意見や提案、要望がほとんど出ない状況である。法人からの通達や物事を決めるだけでなく、職員の気づきや要望、心配な事等を話したり、相談する場としての会議運営を目指していく。	職員の意見や提案を話しやすい雰囲気作りに取り組み、現場を熟知している職員が伸び伸びと意見交換を行い、利用者第一に徹した介護サービスが行えるような体制作りを目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	法人の方針で安全を第一に怪我などのリスクに配慮する事により、外出の支援には消極的な現状であるが、その中でも、工夫しながら利用者の気分転換に繋がる外出の支援を目指していく。	現状の職員の勤務体制と法人の方針を考慮しながら、気軽に外気浴が行えるよう、中庭の環境整備に取り組んだり、車を手配し、ボランティア、家族の協力を得て外出レクを行う等、利用者の笑顔に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。